

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（例）

【学 年】 中学校第 3 学年

【単元名】 働くこととは（16 時間扱い）

【育成する資質・能力】〔思考力，判断力，表現力等〕

全体計画における資質・能力	単元計画における資質・能力
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象と積極的にかかわる中で，課題を設定する。</li> <li>・解決の方法や手順を考えて計画を立てる。</li> <li>・相手や目的に応じて効果的に表現する。</li> <li>・学んだことを生活の中で積極的に生かして自己の生き方につなげる。</li> </ul>	<p>多くの他者の考えを受け入れ，探究課題に対する自分の考えを深め，学習活動を通して自分が成長してきた部分やこれからの自分の課題を捉え直していく中で，体験活動で学んだことや感じたことを自分の言葉で端的にまとめ，分かりやすく発信表現する。</p>

【主な学習活動と留意点】

前単元からのつながり：2年生で体験した職場体験学習をもとに，働くことについての自分の考えを振り返り，好きなことが仕事になるか話し合った。

働かせる見方・考え方：将来の夢や目標に向けて問うことで，自分の進路や生き方を考えること。

階	学習活動（時間）	留意点
対象と出会い課題をもち	1 職場体験学習を振り返り，どんな自分に出会うことができたか考える（2）	<p><b>対象と出会い，問いを見いだす場面</b></p> <p>☞職場体験学習での経験からどんな自分に出会えたか働くことについて問いを見いだせるようにする。</p> <p>問い：働くこととはどういうことだろうか。</p>
繰り返し対象へ働きかけ	2 自分が体験した職種から，今自分がどんなことができるか考え，話し合う（2）	<p><b>自ら課題を設定し，追究の見通しをもつ場面</b></p> <p>☞自分の問いに対し，今，自分ができていることはどんなことがあるか活動の見通しをもつようにする。</p>
繰り返し対象へ働きかけ	3 他の職種の方の話や，友だちが体験した内容を聞く（2）	<p><b>グループで情報収集し，整理・分析する場面</b></p> <p>☞いろいろな視点から働くことについての考えが深まるように，子どもの必要感から，他の職種の方の話や友の体験を聞く場を設ける。</p> <p>☞改めて，働くことについてどういうことか，自分の考えを整理するようにする。</p>
繰り返し対象へ働きかけ	4 職場体験学習を通してどんな自分に出会うことができたか，整理する（8）	
自分の考えをまとめる	5 働くことについて自分の考えをまとめる（2）	<p><b>まとめ・表現をし，自己の学びを自覚する場面</b></p> <p>☞働くことについて自分の考えをまとめ，互いの考えが共有できるような場を設ける。</p>

次単元へのつながり：働くことについて自分の考えから，自分のために働いてくれている人の思いを感じ，感謝の気持ちを表していく。